

西部運動公園の候補者の選定結果

西部運動公園の指定管理者については、下記のとおりその候補となる団体（指定管理者候補者）を選定しました。

なお、選定された指定候補者を指定管理者とする議案が議会で可決された場合には、同指定候補者が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

記

- 1 指定管理者の候補団体名 グループフォース
代表団体：マタケ造景株式会社
構成団体：コウフ・フィールド株式会社
：株式会社 九州総合管理

- 2 応募団体数 1 団体

- ### 3 選定結果

	団体名	評点
第1位	グループフォース	109.2

- #### 4 得点詳細

審査項目	配点	審査の主な観点	1位
			グループフォース
市民の正当かつ公平な利用の確保	15	①サービス向上計画は適切か	12.4
		②満足度把握・ニーズ把握・苦情対応計画は適切か	
		③適正利用の推進と不適正利用の予防・事後対応は適切か	
公園の効用の十分な発揮	50	④管理運営のテーマ設定の理由、方向性は適切か	39
		⑤施設維持管理計画は適切か	
		⑥リスク管理計画は適切か	
		⑦公園の特色を活かす取り組みが計画されているか(周知・集客のための広報PR含む)	
		⑧魅力的な指定管理者企画事業が計画されているか	
管理運営体制と人材の確保	35	⑨維持管理や企画運営等に必要組織体制・シフト体制・その他管理運営体制は適切か	27.2
		⑩専門的人材の確保・育成が図られているか	
		⑪地域との連携が図られているか	
		⑫類似施設・類似事業の管理運営実績はあるか	
施設の管理運営に要する経費	5	⑬指定管理費の節減(効率的な配分)が図られているか	3.4
		⑭資金計画(運営費の内訳)は適切か	
団体の財務的基盤	10	⑮財務諸表による経営基盤の健全性は確保されているか	7
地場中小企業の育成	5	⑯本市に主たる事務所(登記上の本店)を有している中小企業か	5
その他	15	⑰社会的貢献への取り組みが計画されているか(地域コミュニティ向上の取組含む)	11.2
		⑱コンプライアンス・障がい者雇用に積極的に取り組んでいるか	
		⑲環境への配慮に資する取り組みが計画されているか	
合計	135		105.2
インセンティブペナルティ			4.0
総合得点			109.2

今津運動公園の候補者の選定結果

今津運動公園の指定管理者については、下記のとおりその候補となる団体（指定管理者候補者）を選定しました。

なお、選定された指定候補者を指定管理者とする議案が議会で可決された場合には、同指定候補者が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

記

- 1 指定管理者の候補団体名 九州グラウンド株式会社
- 2 応募団体数 1 団体
- 3 選定結果

	団体名	評点
第 1 位	九州グラウンド株式会社	110.0

4 得点詳細

審査項目	配点	審査の主な観点	1位
			九州グラウンド株式会社
市民の正当かつ公平な利用の確保	15	①サービス向上計画は適切か	10.8
		②満足度把握・ニーズ把握・苦情対応計画は適切か	
		③適正利用の推進と不適正利用の予防・事後対応は適切か	
公園の効用の十分な発揮	50	④管理運営のテーマ設定の理由、方向性は適切か	40.4
		⑤施設維持管理計画は適切か	
		⑥リスク管理計画は適切か	
		⑦公園の特色を活かす取り組みが計画されているか(周知・集客のための広報PR含む)	
管理運営体制と人材の確保	35	⑧魅力的な指定管理者企画事業が計画されているか	26
		⑨維持管理や企画運営等に必要な組織体制・シフト体制・その他管理運営体制は適切か	
		⑩専門的人材の確保・育成が図られているか	
		⑪地域との連携が図られているか	
施設の管理運営に要する経費	5	⑫類似施設・類似事業の管理運営実績はあるか	3.8
		⑬指定管理費の節減(効率的な配分)が図られているか	
団体の財務的基盤	10	⑭資金計画(運営費の内訳)は適切か	9
地場中小企業の育成	5	⑮財務諸表による経営基盤の健全性は確保されているか	5
その他	15	⑯本市に主たる事務所(登記上の本店)を有している中小企業か	11
		⑰社会的貢献への取り組みが計画されているか(地域コミュニティ向上の取組含む)	
		⑱コンプライアンス・障がい者雇用に積極的に取り組んでいるか	
合計	135		106
インセンティブペナルティ			4.0
総合得点			110.0

桧原運動公園の候補者の選定結果

桧原運動公園の指定管理者については、下記のとおりその候補となる団体（指定管理者候補者）を選定しました。

なお、選定された指定候補者を指定管理者とする議案が議会で可決された場合には、同指定候補者が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

記

- 1 指定管理者の候補団体名 木下緑化建設株式会社
- 2 応募団体数 1 団体
- 3 選定結果

	団体名	評点
第 1 位	木下緑化建設株式会社	102.2

4 得点詳細

審査項目	配点	審査の主な観点	1位
			木下緑化建設株式会社
市民の正当かつ公平な利用の確保	15	①サービス向上計画は適切か	10.6
		②満足度把握・ニーズ把握・苦情対応計画は適切か	
		③適正利用の推進と不適正利用の予防・事後対応は適切か	
公園の効用の十分な発揮	50	④管理運営のテーマ設定の理由、方向性は適切か	36
		⑤施設維持管理計画は適切か	
		⑥リスク管理計画は適切か	
		⑦公園の特色を活かす取り組みが計画されているか(周知・集客のための広報PR含む)	
管理運営体制と人材の確保	35	⑧魅力的な指定管理者企画事業が計画されているか	26
		⑨維持管理や企画運営等に必要な組織体制・シフト体制・その他管理運営体制は適切か	
		⑩専門的人材の確保・育成が図られているか	
		⑪地域との連携が図られているか	
施設の管理運営に要する経費	5	⑫類似施設・類似事業の管理運営実績はあるか	3.6
		⑬指定管理費の節減(効率的な配分)が図られているか	
団体の財務的基盤	10	⑭資金計画(運営費の内訳)は適切か	6
地場中小企業の育成	5	⑮財務諸表による経営基盤の健全性は確保されているか	5
その他	15	⑯本市に主たる事務所(登記上の本店)を有している中小企業か	11
		⑰社会的貢献への取り組みが計画されているか(地域コミュニティ向上の取組含む)	
		⑱コンプライアンス・障がい者雇用に積極的に取り組んでいるか	
合計	135		98.2
インセンティブペナルティ			4.0
総合得点			102.2

青葉公園の候補者の選定結果

青葉公園の指定管理者については、下記のとおりその候補となる団体（指定管理者候補者）を選定しました。

なお、選定された指定候補者を指定管理者とする議案が議会で可決された場合には、同指定候補者が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

記

- 1 指定管理者の候補団体名 アオバパークメンテナンスグループ
代表団体：三浦造園土木建設株式会社
構成団体：平井スポーツ建設株式会社
- 2 応募団体数 1 団体
- 3 選定結果

	団体名	評点
第1位	アオバパークメンテナンスグループ	102.0

4 得点詳細

審査項目	配点	審査の主な観点	1位
			アオバパークメンテナンスグループ
市民の正当かつ公平な利用の確保	15	①サービス向上計画は適切か	11.8
		②満足度把握・ニーズ把握・苦情対応計画は適切か	
		③適正利用の推進と不適正利用の予防・事後対応は適切か	
公園の効用の十分な発揮	50	④管理運営のテーマ設定の理由、方向性は適切か	33.4
		⑤施設維持管理計画は適切か	
		⑥リスク管理計画は適切か	
		⑦公園の特色を活かす取り組みが計画されているか(周知・集客のための広報PR含む)	
管理運営体制と人材の確保	35	⑧魅力的な指定管理者企画事業が計画されているか	27.2
		⑨維持管理や企画運営等に必要な組織体制・シフト体制・その他管理運営体制は適切か	
		⑩専門的人材の確保・育成が図られているか	
		⑪地域との連携が図られているか	
施設の管理運営に要する経費	5	⑫類似施設・類似事業の管理運営実績はあるか	3.6
		⑬指定管理費の節減(効率的な配分)が図られているか	
団体の財務的基盤	10	⑭資金計画(運営費の内訳)は適切か	9
地場中小企業の育成	5	⑮財務諸表による経営基盤の健全性は確保されているか	5
その他	15	⑯本市に主たる事務所(登記上の本店)を有している中小企業か	10
		⑰社会的貢献への取り組みが計画されているか(地域コミュニティ向上の取組含む)	
		⑱コンプライアンス・障がい者雇用に積極的に取り組んでいるか	
合計	135		100
インセンティブペナルティ			2.0
総合得点			102.0

西南杜の湖畔公園の候補者の選定結果

西南杜の湖畔公園の指定管理者については、下記のとおりその候補となる団体（指定管理者候補者）を選定しました。

なお、選定された指定候補者を指定管理者とする議案が議会で可決された場合には、同指定候補者が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

記

- 1 指定管理者の候補団体名 九州林産株式会社
- 2 応募団体数 3 団体
- 3 選定結果

	団体名	評点
第 1 位	九州林産株式会社	100.9
次点	アメニス・中村緑地共同事業体	92.9
選外	A 社	91.4

4 得点詳細

審査項目	配点	審査の主な観点	1位	2位	3位
			九州林産株式会社	アメニス・中村緑地共同事業体	A社
市民の正當かつ公平な利用の確保	15	①サービス向上計画は適切か	10.6	10.8	11.4
		②満足度把握・ニーズ把握・苦情対応計画は適切か			
		③適正利用の推進と不適正利用の予防・事後対応は適切か			
公園の効用の十分な発揮	50	④管理運営のテーマ設定の理由、方向性は適切か	36.8	33.8	35.6
		⑤施設維持管理計画は適切か			
		⑥リスク管理計画は適切か			
		⑦公園の特色を活かす取り組みが計画されているか(周知・集客のための広報PR含む)			
管理運営体制と人材の確保	35	⑧魅力的な指定管理者企画事業が計画されているか	24.6	23.6	23.6
		⑨維持管理や企画運営等に必要な組織体制・シフト体制・その他管理運営体制は適切か			
		⑩専門的人材の確保・育成が図られているか			
		⑪地域との連携が図られているか			
施設の管理運営に要する経費	5	⑫類似施設・類似事業の管理運営実績はあるか	3.8	3.8	3.6
		⑬指定管理費の節減(効率的な配分)が図られているか			
団体の財務的基盤	10	⑭資金計画(運営費の内訳)は適切か	9	7.5	7
地場中小企業の育成	5	⑮財務諸表による経営基盤の健全性は確保されているか	3	3	0
その他	15	⑯本市に主たる事務所(登記上の本店)を有している中小企業か	10.6	10.4	10.2
		⑰社会的貢献への取り組みが計画されているか(地域コミュニティ向上の取組含む)			
		⑱コンプライアンス・障がい者雇用に積極的に取り組んでいるか			
合計	135	⑲環境への配慮に資する取り組みが計画されているか	98.4	92.9	91.4
インセンティブペナルティ			2.5	0.0	0.0
総合得点			100.9	92.9	91.4

月隈北緑地の候補者の選定結果

月隈北緑地の指定管理者については、下記のとおりその候補となる団体(指定管理者候補者)を選定しました。

なお、選定された指定候補者を指定管理者とする議案が議会で可決された場合には、同指定候補者が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

記

- 1 指定管理者の候補団体名 東洋緑地建設株式会社
- 2 応募団体数 1 団体
- 3 選定結果

	団体名	評点
第 1 位	東洋緑地建設株式会社	100.2

4 得点詳細

審査項目	配点	審査の主な観点	1位
			東洋緑地建設株式会社
市民の正当かつ公平な利用の確保	15	①サービス向上計画は適切か	11.4
		②満足度把握・ニーズ把握・苦情対応計画は適切か	
		③適正利用の推進と不適正利用の予防・事後対応は適切か	
公園の効用の十分な発揮	50	④管理運営のテーマ設定の理由、方向性は適切か	34
		⑤施設維持管理計画は適切か	
		⑥リスク管理計画は適切か	
		⑦公園の特色を活かす取り組みが計画されているか(周知・集客のための広報PR含む)	
管理運営体制と人材の確保	35	⑧魅力的な指定管理者企画事業が計画されているか	23
		⑨維持管理や企画運営等に必要な組織体制・シフト体制・その他管理運営体制は適切か	
		⑩専門的人材の確保・育成が図られているか	
		⑪地域との連携が図られているか	
施設の管理運営に要する経費	5	⑫類似施設・類似事業の管理運営実績はあるか	3.8
		⑬指定管理費の節減(効率的な配分)が図られているか	
団体の財務的基盤	10	⑭資金計画(運営費の内訳)は適切か	9
地場中小企業の育成	5	⑮財務諸表による経営基盤の健全性は確保されているか	5
その他	15	⑯本市に主たる事務所(登記上の本店)を有している中小企業か	11
		⑰社会的貢献への取り組みが計画されているか(地域コミュニティ向上の取組含む)	
		⑱コンプライアンス・障がい者雇用に積極的に取り組んでいるか	
合計	135		97.2
インセンティブペナルティ			3.0
総合得点			100.2

雁の巣レクリエーションセンターの候補者の選定結果

雁の巣レクリエーションセンターの指定管理者については、下記のとおりその候補となる団体（指定管理者候補者）を選定しました。

なお、選定された指定候補者を指定管理者とする議案が議会で可決された場合には、同指定候補者が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

記

- 1 指定管理者の候補団体名 雁レクマネジメント共同事業体
代表団体：一般財団法人 公園財団
構成団体：株式会社 別府梢風園
- 2 応募団体数 1 団体
- 3 選定結果

	団体名	評点
第1位	雁レクマネジメント共同事業体	103.9

4 得点詳細

審査項目	配点	審査の主な観点	1位
			雁レクマネジ メント共同事業体
市民の正当かつ公平な利用の確保	15	①サービス向上計画は適切か	11.6
		②満足度把握・ニーズ把握・苦情対応計画は適切か	
		③適正利用の推進と不適正利用の予防・事後対応は適切か	
公園の効用の十分な発揮	50	④管理運営のテーマ設定の理由、方向性は適切か	38.4
		⑤施設維持管理計画は適切か	
		⑥リスク管理計画は適切か	
		⑦公園の特色を活かす取り組みが計画されているか(周知・集客のための広報PR含む)	
管理運営体制と人材の確保	35	⑧魅力的な指定管理者企画事業が計画されているか	26.6
		⑨維持管理や企画運営等に必要な組織体制・シフト体制・その他管理運営体制は適切か	
		⑩専門的人材の確保・育成が図られているか	
		⑪地域との連携が図られているか	
施設の管理運営に要する経費	5	⑫類似施設・類似事業の管理運営実績はあるか	3.6
		⑬指定管理費の節減(効率的な配分)が図られているか	
団体の財務的基盤	10	⑭資金計画(運営費の内訳)は適切か	6
地場中小企業の育成	5	⑮財務諸表による経営基盤の健全性は確保されているか	3
その他	15	⑯本市に主たる事務所(登記上の本店)を有している中小企業か	11.2
		⑰社会的貢献への取り組みが計画されているか(地域コミュニティ向上の取組含む)	
		⑱コンプライアンス・障がい者雇用に積極的に取り組んでいるか	
合計	135		100.4
インセンティブペナルティ			3.5
総合得点			103.9